

砂川 愛海 様

試験結果のお知らせ

サーティファイ認定試験事務局

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-11-8 茅場町駅前ビル

☎ 0120-031-749 ✉ info@certify.jp 🌐 https://sikaku.gr.jp



2025年5月9日

情報処理能力認定委員会

委員長 廣瀬 通孝



左の者は、本会主催の試験において以下のレベルであることを証明する。

■ 実践プログラミング技術者試験について

サーティファイ情報処理能力認定委員会が主催する当試験は、定量化や数値化が難しいとされるITエンジニアの実践的なプログラミング能力を測定・評価することを目的として創設されました。当試験は、プログラミング測定プラットフォームのうえで実際にコーディング・デバッグ・テストを行う実技形式を取ることで、言語知識だけでなく速く正確にプログラミングを行う能力を証明できる資格検定試験として、大きな注目を集めています。

※詳細はサーティファイのHPでご確認ください。

■ 認定基準

レベル	スコア	認定内容
Platinum (Level 5)	800以上	メモリや実行速度(計算量)を意識して、プログラムを速く正しく構築・改変・改善できる能力を持っている。
Gold (Level 4)	600~799	プログラムの新規作成や部品構築、仕様変更やデバッグなど、様々な問題を解決できる能力を持っている。
Silver (Level 3)	400~599	仕様を細分化してロジックを考えることができ、それを基にプログラムを構築できる能力を持っている。
Bronze (Level 2)	200~399	計算や比較などを用いてツールのような簡単なプログラムを構築できる能力を持っている。
Entry (Level 1)	0~199	アルゴリズムを考えるために、基礎的なプログラミングスキルの向上が必要である。

■ 受験情報

試験名	実践プログラミング技術者試験 Python部門
受験会場	専門学校 ITカレッジ沖縄
会場コード	47239
使用言語	Python3

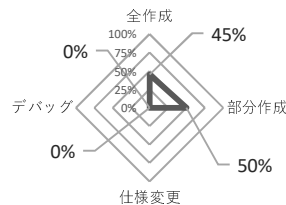
受験者名	砂川 愛海
受験番号	116
生年月日	2005/7/9
試験日	2025/4/25

■ 試験結果

スコア	レベル
240	Bronze

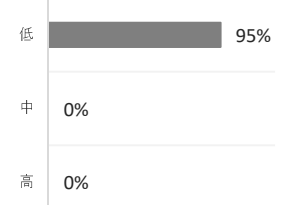
問	ジャンル	出題形式	正答率
問1	ループ	全作成	90%
問2	算術演算	部分作成	100%
問3	算術演算	全作成	0%
問4	文字列	部分作成	0%
問5	実装問題	仕様変更	0%
問6	探索アルゴリズム	デバッグ	0%

出題形式別正答率



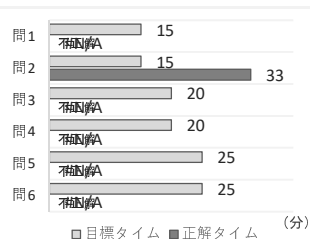
全作成問題、部分作成問題はもう少し学習が必要です。出題形式にも慣れましょう。仕様変更問題、デバッグ問題はできていません。基本を学習し直しましょう。

難易度別正答率



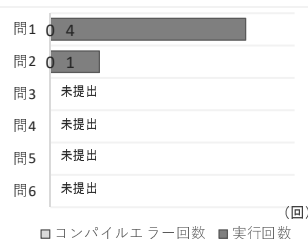
低難度の問題は大変よくできています。中、高難度の問題はできていません。まずは問題難易度に慣れるところから始めましょう。

正解までの解答時間 ※1※5



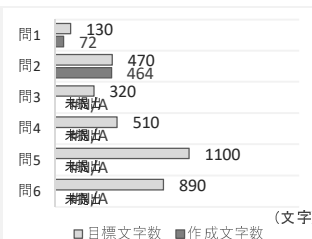
問2は解答に時間を要しました。原因を把握し、改善へ繋げましょう。問1、問3、問4、問5、問6は不正解でした。エラーを読み取る力を身につけましょう。

ソースコード提出回数 ※2※3※4



問2は少ない提出回数で正解できています。問3、問4、問5、問6は未提出でした。

ソースコード記述量 ※4



問2は目標よりも少ない記述量で書けました。問1は正解していないため、参考値として最後に提出した際の文字数を記載しています。問3、問4、問5、問6は未提出でした。

ソースコード検証回数 ※2※4※5



問1、問3、問4は検証回数が多く、よく試行錯誤されています。問5は少ない検証でした。動作に不安がある場合は提出前検証を積極的に行いましょう。問2は比較的良好に検証されています。問6は未検証でした。提出前の検証を行いましょう。

※1「不正解」、「未解答」は解答時間が表示されません。 ※2 コンパイルエラー回数と実行回数の合計です。 ※3 ソースコードを提出することで、未開示のテストデータ(テストケース)による正誤判定が行われ、スコアが算出されます。 ※4「未解答」は問題を一度も閲覧していない状態、「未提出」はソースコードを一度も提出していない状態、「未検証」はソースコードを一度も検証していない状態です。 ※5 ソースコードを検証することで、問題文で示されるテストデータ(サンプルケース)による動作検証が、スコアに影響せずに行われます。